

平成29年度地域リハビリテーション推進強化事業
専門職人材育成事業（新任期研修）開催要領

1 目的

本県におけるリハビリテーション専門職（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士を指す。以下「リハ職」という。）は、地域偏在が顕著であり、少数の若いスタッフが中心となっている施設等も多く、スーパーバイザー不在の中で、施設等は人材育成に苦慮している現状がある。また継続したリハビリテーションの提供には、地域資源を活用し、関係機関と適宜連携しながら地域で活躍出来る人材の育成が求められている。

そこで、本研修では、経験年数おおむね3年以内の新任職員を対象に、保健医療福祉制度の中でのリハ職の役割について知り、地域の関係機関との連携についてのヒントを得ることにより、日々の取り組みについて振り返る機会を設定する。また、他施設の職員や他職種と知り合うことを通して、今後のネットワーク作りの一助とすることを目的とする。

2 主催

宮城県リハビリテーション支援センター

3 日時

前期：平成29年7月8日（土） 午前9時20分から午後4時40分まで

後期：平成29年12月9日（土） 午前9時30分から午後4時30分まで

4 場所

宮城県リハビリテーション支援センター 作業療法室（名取市美田園二丁目1番地の4）

5 対象

宮城県内の理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の資格取得者で下記の要件をすべて満たす者

- (1) 経験年数おおむね3年以内でこれまでの本研修会を受講していない者
- (2) 所属する機関の長による推薦を受け、業務の一環として受講できる者
- (3) 前期、後期、全二回の研修プログラムをすべて受講できる者

6 研修のねらい

- (1) 保健医療福祉制度の中での、自分の役割・位置づけについて知る。
- (2) 対象者の地域での暮らしを主眼に置いた支援を認識する。
- (3) 地域の関係機関とスムーズに連携するための取り組みについて考える。
- (4) 新任期に陥りやすい状況、解決方法を知る。
- (5) 同年代や同職域、同圏域の同職種・他職種と知り合える。

7 内容

別紙1のとおり

8 定員

30名程度。申し込み人数が定員を超過した場合は、調整させていただく場合がありますので、あらかじめ御了承願います。

9 申し込み

別紙2に必要事項を御記入・所属長の印を押印の上、平成29年6月23日（金）必着で当センターリハビリテーション支援班宛てに郵送にてお申し込みください。

おって受講の可否（受講決定通知）を通知します。

10 課題

後期日程を受講するにあたって、課題を提出していただきます。課題の内容・提出期日等の詳細は、前期日程の後期研修オリエンテーションの中でお知らせします。

11 その他

参加費は無料です。できるだけ公共交通機関（仙台空港アクセス線）を御利用ください。会場周辺にはコンビニエンスストアはありますが、飲食施設がありません。なお、当日研修終了後、懇親会を予定しております。詳細については、懇親会のチラシをご覧ください。

12 問い合わせ

宮城県リハビリテーション支援センター リハビリテーション支援班 佐々木・中村

住所 〒981-1217 名取市美田園二丁目1番地の4（まなウエルみやぎ内）

電話 022-784-3588 FAX 022-784-3593

E-mail rehabilis@pref.miyagi.lg.jp URL <http://www.pref.miyagi.jp/rehabili/>

平成29年度地域リハビリテーション推進体制整備事業 専門職人材育成事業
(新任期研修) スケジュール

《前期》平成29年7月8日(土) 会場：宮城県リハビリテーション支援センター

| 時間 | 内容 | 講師 |
|-------------|---|---|
| 9:00～9:20 | 受付 | |
| 9:20～9:25 | 開会・あいさつ (リハビリテーション支援センター 技術次長(班長) 村上 澄恵) | |
| 9:25～9:30 | オリエンテーション | |
| 9:30～10:30 | 地域での暮らしを支える障害福祉の制度 | リハビリテーション支援センター 技術主査(作業療法士) 中村 恵美 |
| 10:30～11:30 | 宮城県の地域リハビリテーションについて ～地域での実例を通じて～ | 仙南保健福祉事務所 技術主査(理学療法士) 小原 陽子 |
| 11:30～12:00 | リハビリテーションラウンジ紹介 (福祉用具, 自操式福祉車両の体験) | リハビリテーション支援センター 職員 |
| 12:00～13:00 | 昼食休憩 | |
| 13:00～16:30 | 地域におけるリハビリテーション専門職に 求められる役割 | せんだんの丘ぶらすあらい 作業療法士 大塚 英樹氏 |
| 16:30～16:40 | 後期研修オリエンテーション | |

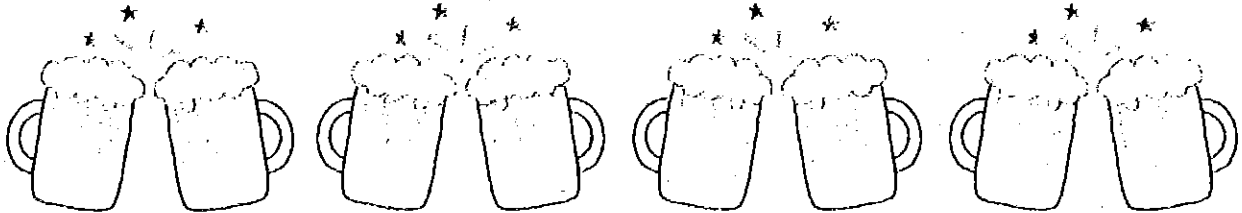
《後期》平成29年12月9日(土) 会場：宮城県リハビリテーション支援センター

| 時間 | 内容 | 講師 |
|-------------|--|--|
| 9:00～9:20 | 受付 | |
| 9:20～9:30 | オリエンテーション | |
| 9:30～11:55 | 先輩リハ職の実践 ～地域で活躍するために～ ① 作業療法士 ② 言語聴覚士 ③ 理学療法士 | 地域で働く作業療法士, 言語聴覚士, 理学療法士を調整中 |
| 11:55～12:00 | 午後の事例検討の準備 | |
| 12:00～13:00 | 昼食休憩 | |
| 13:00～16:00 | 事例検討(グループディスカッションによる 地域の事例の検討) | 総括: せんだんの丘ぶらすあらい 作業療法士 大塚 英樹氏 |
| 16:00～16:20 | 研修の振り返り | |
| 16:20～16:30 | 閉会・あいさつ (リハビリテーション支援センター 技術次長 村上 澄恵) | |

※日程は、進行上、多少変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

平成29年度 新任期研修

リハ職懇親会



他病院・他施設の同年代リハ職のみんな
で、悩みや不安を共有しませんか？

研修では話しにくかったことも、お酒の席で
ざくばらんにおしゃべりしましょう♪

講師の大塚英樹先生はOTとしてもケアマ
ネジャーとしても経験豊富な方です★他職
種との連携に悩む方は、先生からうまくやっ
ていくヒントをいただきちゃいましょう(>_<)

同年代リハ職や講師と仲良くなるチャン
ス！！ぜひご参加下さい！！

※申込は受講申込書にて



会費：約4000円

会場：仙台駅近郊

日時：平成29年7月8日（土）18時～

詳細は受講決定通知とともに送らせていただきます。

宮城県リハビリテーション支援センター

リハビリテーション支援班 佐々木・中村

別紙2

平成29年度地域リハビリテーション推進強化事業 専門職人材育成事業

【新任期研修】
受講申込書

前期：7月8日
後期：12月9日 開催

| | | |
|---|--|-------|
| フリガナ | | 男 ・ 女 |
| 氏名 | | |
| 勤務先 | | |
| 所在地 | 〒 ー | |
| 職名 | 理学療法士 ・ 作業療法士 ・ 言語聴覚士 | |
| 資格取得年月日 | 平成 年 月 (経験年数： 年) | |
| 主に業務・担当しているサービス種別 | 例：回復期・維持期、病棟担当・入所者担当・通所者担当、通所リハ担当・通所介護担当、等 | |
| 研修を希望した動機 | | |
| 新任リハ職として働く上での悩みや不安 | | |
| 悩みや不安を少しでも減らすために必要だと思うこと | | |
| 懇親会参加の有無 | 参加 ・ 不参加 (詳細は懇親会の案内をご覧ください) | |
| 上記の者を受講者として推薦します。 平成 年 月 日 (所属長) <p style="text-align: right;">㊟</p> | | |

※ 本紙を平成29年6月23日(金)必着で郵送にて申し込み願います。おって受講の可否(受講決定通知)を通知します。

申し込み先 〒981-1217 名取市美田園二丁目1番地の4

宮城県リハビリテーション支援センター リハビリテーション支援班 宛

